



本県には、風光明媚な自然景観、人々が培ってきた歴史・文化、四季の特徴が際立つ気候風土、土地の恵みをもたらす食材といった、観光振興に必要とされる4つの要素「自然・文化・気候・食」が高いレベルで存在しており、大きな可能性に満ちあふれています。

また観光は、地域自体が外貨を稼ぐ直接的な手段であるとともに、これからも成長が確実に見込まれる分野であり、観光消費の地域経済への影響を考慮すると、人口減少社会を迎えた本県において、その重要性がますます高まっていくことが想定されます。

こうしたことから、このたび、観光産業を高い収益性のあるものに変革することで本県の基幹産業に育て上げるとともに、観光産業を働く魅力にあふれる産業とする新たな視点で、「やまなし観光推進計画」を改定いたしました。

この計画では、数値目標として観光消費額の拡大を高く掲げ、「受入環境の整備」「地域資源の活用」「魅力が伝わる情報発信」「観光産業の活性化」の4つの施策を戦略的に展開し、観光地や観光産業の高付加価値化を図ることとしています。

また、観光産業の高付加価値化を推進することで、その働く魅力が向上し、県外にいる女性を中心とした若者等にとって憧れの職場となり、率先して山梨に来ていただくことも期待しています。

観光振興においては、誇れる地域づくりという視点が重要であり、そのためには地域で生活する住民の皆様にも満足していただける取り組みが必要です。県では、市町村や観光事業者だけでなく、地域住民とも一体となって観光施策を推進して参りたいと考えていますので、県民の皆様の御理解と御協力をお願いします。

令和元年 11 月

長崎 幸太郎